

令和4年度 一般会計予算

監査委員事務局 主要事業説明資料

予算科目	款	02 総務費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	(監査委員事務局)
	項	02 徴税費	250千円	367千円	△ 117千円	100千円		
	目	01 税務総務費					課	監査委員事務局
	事業	02 固定資産評価審査委員会事務						
総合計画 計画項目	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）							250
目的・趣旨	地方税法に基づき、固定資産評価審査委員会を設置し、固定資産課税台帳に登録された価格に関する納税者からの不服申出について審査決定を行う。		主な財源					
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○固定資産評価審査委員会開催経費 <ul style="list-style-type: none"> ・報酬（6千円×6人×4回） 144千円 ・費用弁償（6人分）4回 14千円 ○固定資産評価審査委員研修経費 87千円 <ul style="list-style-type: none"> ・報酬（9千円×6人×1回） 54千円 ・研修旅費（開催地：京都市 委員6人分、職員1人分） 12千円 ・研修テキスト代（委員6人分、職員1人分） 14千円 ・有料道路通行料 5千円 ・駐車場使用料 2千円 ○事務用品等 5千円 							

予算科目	款	02 総務費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R2決算額	部	(監査委員事務局)
	項	06 監査委員費	2,098千円	2,062千円	36千円	1,946千円		
	目	01 監査委員費						
	事業	02 監査事務					課	監査委員事務局
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）							2,098
目的・ 趣旨	地方自治法、京丹後市監査委員条例及び京丹後市監査基準に基づき年間監査計画を策定し、財務に関する事務の執行や経営に係る事業の管理が、住民福祉の増進のために効果的になされているか、また、事務事業の適正化、効率化が図れているかに留意しながら指導的な立場で各種監査等を行う。		主な 財源					
事業 概要	○監査委員報酬 1,830千円 ・識見者選出監査委員 月額120千円×12月×1人 1,440千円 ・議会選出監査委員 月額30千円×12月×1人 360千円 ・議会選出監査委員 月額30千円×1月×1人 30千円 （議会選出監査委員交替に備え、1か月分を計上） ○費用弁償及び研修等旅費 109千円 ○図書追録、事務用品等 44千円 ○工事監査委託料 72千円 ○都市監査委員会会費 43千円 （全国23千円、近畿10千円、京都府10千円）							